



## (第11期) 第13回まつもと子ども未来委員会の報告

3月8日(日)にあがたの森2-8会議室でまつもと子ども未来委員会を行いました。第11期最後の未来委員会として、終了式しゅうりょうしきを行いました。インフルエンザの影響えいきょうで欠席者が多くなりましたが、委員22人、大学生サポーター2人、OB・OG3人が参加しました。会場やBGMなどは自分たちで準備し、好きな曲が流れる中で終了式が始まりました。

### 1 終了証授与

終了証しゅうりょうしょうはこども育成課長かちょうが代表者3名に授与じゅよしました。その後、課長は一年間活動してきた委員に向けて「今年度のスローガンにもあるように、松本市をもっと好きになるように一緒に考えていきましょう。一年間、お疲れさまでした」と話しました。



### 2 おたのしみ

終了式のおたのしみは、レクリエーション係が進行し、小学生・中学生・高校生・OB・OGの5グループに分かれました。まず、「知域王ちいきおう~松本版~」の遊び方の説明を聞き、グループごと遊び始めました。



小学生はじっくり考えて、取るカードを選んでいます。中学生は、友だちの残りカードを見ながら、得点が高くなるカードを選んでいます。高校生は、高得点を狙って、相手の様子を探りながら対戦していました。年齢ごとに分けて遊ぶことで、それぞれの特徴が出る遊び方を楽しんでいました。高校生には、OB・OGも混ぜ、より高度な作戦さくせんを練り、楽しむ姿も見られました。



今回のおたのしみは「ゆっくりみんなで楽しみたい」という希望があり、十分に時間をとって、遊ぶことができました。

これまでもまつもと子ども未来委員会で「地域王ちいきおう」を楽しんできたので、今回松本青年会議所きぎょが「地域王」11セットを寄贈してくれました。ありがとうございます。

### 3 高校3年生、大学生サポーターからひと言

3月に高校を卒業する3年生2人と大学生サポーター2人から話をしてもらいました。活動期間は1～2年間でしたが、各グループの中心となって、小中学生の意見を取りまとめ、データを作成するなど積極的に活動してくれました。



「未来委員会に出会って、人生が変わりました」「いつのまにかここが居場所になっていました。」という感想はそれぞれですが、3年生2人は皆勤で参加してくれていました。これからも新しい舞台での活躍を応援したいと思います。

大学生サポーターの皆様には、本当にお世話になりました。

「話し合いで困ったときに助けてくれた」「困っているときに一緒に考えてくれた」「別の視点からの意見や考えを言ってくれた」など、委員の皆さんから「大学生サポーターがいてくれて良かった」という声が多数ありました。

大学生サポーターからは「来年も未来委員会に参加するので、一緒に活動しましょう」との話がありました。

ポーズは第11期の「11」を表現しています。  
個性が出たポーズになっています。  
元気いっぱい表現してくれた人もいました。

一年間  
お疲れさまでした

